



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 福留ハム株式会社  
コード番号 2291 URL <http://www.fukutome.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 修治  
問合せ先責任者 (役職名) 総務経理支援部長 (氏名) 中山 哲志

TEL 082-278-6161

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	6,957	1.2	24	242.0	46	93.7	17	—
25年3月期第1四半期	6,876	△5.8	7	△95.5	23	△86.2	△32	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 33百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △104百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.03	—
25年3月期第1四半期	△1.93	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	17,701	5,117	28.9
25年3月期	17,601	5,134	29.2

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,116百万円 25年3月期 5,133百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,700	△0.1	130	92.9	110	23.4	40	—	2.35
通期	27,800	△0.2	420	28.2	400	14.5	170	△1.4	10.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	17,000,000 株	25年3月期	17,000,000 株
26年3月期1Q	299,618 株	25年3月期	298,712 株
26年3月期1Q	16,700,886 株	25年3月期1Q	16,702,786 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューの手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日～6月30日）におけるわが国経済は、新政権下でのデフレ脱却と経済再生に向けた金融緩和の実施や成長戦略の期待感から、円安の進行とともに株価が高騰したことで、輸出企業を中心に改善が見られるなど、一部に景気の持ち直しの兆しはあるものの、海外経済の減速懸念や円安による輸入商品価格の上昇など、依然として先行き不透明な状況であります。

当業界におきましては、主原料、包装資材及び燃料の高騰による製造コスト等の上昇及び消費者の節約志向や市場競争激化による加工食品価格の下落が続くなど、依然として厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、「お客様第一にあふれる味覚をお届けします」をモットーに「安心・安全・美味しさ」を追求し、経営理念のさらなる浸透を図るとともに、コンプライアンスを重視した社員教育を実施いたしました。また、製造コスト等の上昇が当社の経営を強く圧迫する要因となっている状況のなか、作業効率の改善や仕入の見直しを重視し、コスト削減に努めてまいりました。

販売に関しましては、当社の登録商標である「ロマンティック街道」シリーズ、当社のオンリーワン商品である「花ソーセージ」、昨年発売の「ポークボロニアステーキ」や「くまモン」をパッケージに使用した商品などを中心に販売強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、69億57百万円（前年同四半期比1.2%増）となりました。利益につきましては、営業利益は24百万円（前年同四半期比242.0%増）、経常利益は46百万円（前年同四半期比93.7%増）、四半期純利益は17百万円（前年同期は32百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## 加工食品事業

加工食品事業につきましては、主原料、包装資材及び燃料の高騰による製造コストの上昇及び消費者の節約志向や市場競争激化に伴う販売価格の下落等もありましたが、昨年発売の「ポークボロニアステーキ」や「くまモン」をパッケージに使用したウインナーは好調に推移し、全体の落ち込みをカバーいたしました。

その結果、売上高は32億61百万円（前年同四半期比1.7%増）、セグメント利益（営業利益）は1億16百万円（前年同四半期比15.2%増）となりました。

## 食肉事業

食肉事業につきましては、国産豚におきまして、輸入豚肉の代替需要の増加から相場が上昇したため、売上高、数量ともに微増となりました。一方、国産牛におきましては、消費低迷から回復基調となりましたが、出荷頭数の減少に伴い、売上高、数量とも微減で推移いたしました。輸入ミートにおきましては、円安と現地価格の上昇により売上高、数量ともに前年を微増で推移いたしました。

その結果、売上高は36億95百万円（前年同四半期比0.7%増）、セグメント利益（営業利益）は28百万円（前年同四半期比17.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億円増加の177億1百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1億34百万円増加の83億35百万円となりました。主な要因は、商品及び製品2億5百万円及び原材料及び貯蔵品64百万円の増加、現金及び預金1億33百万円及び有価証券50百万円の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ34百万円減少の93億66百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の減価償却実施額等65百万円によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億17百万円の増加の125億83百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2億3百万円増加の93億39百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金4億30百万円及び未払金2億63百万円の増加と短期借入金3億21百万円及び賞与引当金1億円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ86百万円減少の32億44百万円となりました。主な要因は、長期借入金1億19百万円の減少によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ17百万円減少の51億17百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金16百万円の増加、利益剰余金32百万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成25年5月15日に公表いたしました業績予想の変更はしておりません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,651,825	3,518,010
受取手形及び売掛金	3,286,437	3,278,123
有価証券	50,000	—
商品及び製品	826,241	1,031,427
仕掛品	44,581	50,760
原材料及び貯蔵品	223,261	287,545
繰延税金資産	103,550	143,184
その他	24,408	32,458
貸倒引当金	△9,504	△6,402
流動資産合計	8,200,801	8,335,108
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,232,059	2,192,911
機械装置及び運搬具(純額)	337,038	331,131
土地	3,347,087	3,344,656
リース資産(純額)	288,651	271,415
その他	24,804	23,782
有形固定資産合計	6,229,641	6,163,897
無形固定資産		
電話加入権	21,201	21,201
その他	3,656	3,755
無形固定資産合計	24,857	24,956
投資その他の資産		
投資有価証券	1,927,223	1,972,262
出資金	85,517	85,507
敷金及び保証金	131,322	131,503
保険積立金	34,081	34,081
繰延税金資産	915,991	905,669
その他	245,119	241,546
貸倒引当金	△193,331	△193,054
投資その他の資産合計	3,145,922	3,177,516
固定資産合計	9,400,422	9,366,370
資産合計	17,601,223	17,701,479

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,541,103	2,971,565
短期借入金	5,493,400	5,171,800
未払金	491,730	755,391
未払費用	88,587	93,491
未払法人税等	163,270	86,047
賞与引当金	209,277	108,306
リース債務	106,152	105,278
その他	42,774	47,909
流動負債合計	9,136,296	9,339,790
固定負債		
長期借入金	833,900	714,700
退職給付引当金	2,023,006	2,065,229
役員退職慰労引当金	244,931	248,981
リース債務	188,126	171,565
その他	40,379	43,687
固定負債合計	3,330,344	3,244,164
負債合計	12,466,640	12,583,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,691,370	2,691,370
資本剰余金	1,503,937	1,503,937
利益剰余金	590,128	557,192
自己株式	△74,460	△74,729
株主資本合計	4,710,975	4,677,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	422,625	438,764
その他の包括利益累計額合計	422,625	438,764
少数株主持分	982	989
純資産合計	5,134,583	5,117,524
負債純資産合計	17,601,223	17,701,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	6,876,284	6,957,266
売上原価	5,620,603	5,704,550
売上総利益	1,255,681	1,252,716
販売費及び一般管理費	1,248,437	1,227,938
営業利益	7,244	24,777
営業外収益		
受取利息及び配当金	15,007	14,795
不動産賃貸料	15,878	15,352
その他	12,248	15,453
営業外収益合計	43,134	45,600
営業外費用		
支払利息	26,606	24,338
その他	—	0
営業外費用合計	26,606	24,338
経常利益	23,772	46,040
特別利益		
投資有価証券売却益	1,061	—
特別利益合計	1,061	—
特別損失		
投資有価証券評価損	25,094	—
固定資産除却損	5	0
減損損失	3,340	2,430
特別損失合計	28,440	2,430
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3,606	43,609
法人税、住民税及び事業税	93,828	80,627
法人税等調整額	△65,162	△54,193
法人税等合計	28,665	26,434
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△32,272	17,175
少数株主利益	6	6
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△32,278	17,168



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△32,272	17,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71,911	16,138
その他の包括利益合計	△71,911	16,138
四半期包括利益	△104,183	33,313
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△104,190	33,306
少数株主に係る四半期包括利益	6	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	加工食品事業	食肉事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,208,100	3,668,184	6,876,284
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,208,100	3,668,184	6,876,284
セグメント利益	100,844	34,029	134,874

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	134,874
全社費用(注)	△127,629
四半期連結損益計算書の営業利益	7,244

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	加工食品事業	食肉事業	計		
減損損失	—	—	—	3,340	3,340

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	加工食品事業	食肉事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,261,785	3,695,481	6,957,266
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,261,785	3,695,481	6,957,266
セグメント利益	116,171	28,094	144,265

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	144,265
全社費用(注)	△119,487
四半期連結損益計算書の営業利益	24,777

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、提出会社の管理部門に係る費用であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	加工食品事業	食肉事業	計		
減損損失	—	—	—	2,430	2,430